

令和7年度 社会福祉事業従事者等研修事業報告



社会福祉事業従事者等研修事業報告

社会福祉法人 岐阜県社会福祉協議会
岐阜県福祉人材総合支援センター

報告の内容

- 1 今年度の研修実施方法
- 2 令和7年度 研修実施状況一覧
- 3 キャリアパス対応生涯研修課程の実施状況
- 4 課題別研修の実施状況
- 5 受講者の反応（受講者アンケートより）
- 6 次年度の研修実施に向けて（課題と対応）

1 今年度の研修実施方法

- 研修の内容に応じた受講方法

→キャリアパス対応生涯研修課程は、前年度に引き続き「会場開催」と「Zoom開催」の日程を分けて開催した。

→課題別研修は、研修内容によって完全会場型・完全オンライン型・ハイブリッド型での開催とし、選択の幅を広げた。

- Zoom・オンデマンド配信（動画視聴）を活用した研修

→令和7年度の課題別研修も前年度に引き続き、「会場受講」「Zoom受講」を選択できるハイブリッド型研修や1ヶ月半の期間限定動画配信型研修を実施した。

→Zoom開催の半日研修を実施し、より参加しやすい形で開催した。

2 令和7年度 研修実施状況一覧

福祉職員キャリアパス対応生涯研修課程

コース名	開催日	全体申込者数	受講者数 (会場)	受講者数 (Zoom)	受講者数 (合計)	R6年度 受講者数	前年度比 (%)	実施方式	備考
初任者 Zoom	7/15～16	63	-	52	52	45	115.6	オンライン	
初任者 会場	7/23～24	39	36	-	36	40	90.0	会場集合	
中堅職員 Zoom	7/29～30	84	-	75	75	76	98.7	オンライン	
中堅職員 会場	8/6～7	48	46	-	46	42	109.5	会場集合	

2 令和7年度 研修実施状況一覧

福祉職員キャリアパス対応生涯研修課程

コース名	開催日	全体申込者数	受講者数 (会場)	受講者数 (Zoom)	受講者数 (合計)	R6年度 受講者数	前年度比 (%)	実施方式	備考
チームリーダー Zoom	8/21~22	53	-	49	49	50	98.0	オンライン	
チームリーダー 会場	9/4~5	33	31	-	31	44	70.5	会場集合	
管理職員 会場	9/18~19	24	23	-	23	32	71.9	会場集合	
キャリアパス 研修 計		344	136	176	312	329	94.8		

2 令和7年度 研修実施状況一覧

課題別研修

コース名	開催日	全体申込者数	受講者数 (会場)	受講者数 (Zoom)	受講者数 (合計)	R6年度 受講者数	前年度比 (%)	実施方式	備考
すぐに身に付く 介護職員記録研修	6/2	48	27	18	45	64	70.3	ハイブリッド	
災害時に役立つ 介護技術研修	6/9	53	52	-	52	95	54.7	会場集合	
失敗しない 福祉職員マナー研修	6/16	65	36	24	60	71	84.5	ハイブリッド	
虐待にならない スピーチロック回避 研修〈会場受講〉	6/26	39	31	-	31	61	50.8	会場集合	
虐待にならない スピーチロック回避 研修〈Zoom受講〉	8/29	107	-	72	72	76	136.8	オンライン	
虐待にならない スピーチロック回避 研修2回目〈Zoom受講〉	12/4	36	-	32	32	-	-	オンライン	8/29開催Zoom受講 申込多数により追加開催

2 令和7年度 研修実施状況一覧

課題別研修

コース名	開催日	全体申込者数	受講者数 (会場)	受講者数 (Zoom)	受講者数 (合計)	R6年度 受講者数	前年度比 (%)	実施方式	備考
知って助かる リスクマネジメント研修	7/4	68	30	37	67	-	-	ハイブリッド	昨年度は動画視聴のため比較不可
職員間のよい人間関係の築き方研修	7/14	55	-	54	54	65	83.1	オンライン	
学んで実践 クレーム対応研修	9/1～ 10/15	54	-	-	51	-	-	動画視聴	昨年度はハイブリッド型での開催のため比較不可 視聴回数：786回
介護職が知っておきたい 医学知識基礎講座①	9/12	75	45	25	70	83	84.3	ハイブリッド	
介護職が知っておきたい 医学知識基礎講座②	10/10	60	38	21	59	88	67.0	ハイブリッド	
みんながいきいき 福祉の職場改善研修	9/24	53	26	20	46	66	69.7	ハイブリッド	

2 令和7年度 研修実施状況一覧

課題別研修

コース名	開催日	全体申込者数	受講者数 (会場)	受講者数 (Zoom)	受講者数 (合計)	R6年度 受講者数	前年度比 (%)	実施方式	備考
外国人のための わかりやすい介護技術研修	9/29	19	15	-	15	-	-	会場集合	R7新規研修
心を整える セルフケア研修	10/1	46	-	46	46	85	54.1	オンライン	昨年度は2時間 研修を午前と午後に分けて2回 開催
自分を守る福祉現場 のハラスメント対策 研修〈Zoom受講〉	10/23	39	-	34	34	40	85.0	オンライン	
自分を守る福祉現場 のハラスメント対策 研修〈会場受講〉	11/20	32	31	-	31	32	96.9	会場集合	
ワンチームで ターミナルケア研修	11/6	57	49	-	49	57	86.0	会場集合	
福祉施設職員のための 対人援助技術研修	11/14	58	56	-	56	-	-	会場集合	R7新規研修

2 令和7年度 研修実施状況一覧

課題別研修

コース名	開催日	全体申込者数	受講者数 (会場)	受講者数 (Zoom)	受講者数 (合計)	R6年度 受講者数	前年度比 (%)	実施方式	備考
身近なITを最大限活用 福祉業務効率化研修	11/28	62	-	59	59	-	-	オンライン	R7新規研修 経営協コラボ 研修
ともに語り合って支える ナラティブ・アプローチ研修	12/12	34	34	-	34	51	66.7	会場集合	
課題別研修 計		1,061	470	442	963	-	76.6		
合計		1,405	606	618	1,275	-	81.3		

- 今年度の受講者総数は1,275名であった。(昨年度1,544名)
- 昨年度も実施した研修についての昨年度比は、81.3%で受講者数は減少した。
- 上記申込者数のうち、研修WINCシステムを利用されたのは995名(約78%)で、昨年度(約67%)よりもシステムからの申込が増加し、システムによる申し込みが浸透してきた。

3 キャリアパス対応生涯研修課程の実施状況

初任者・中堅職員・チームリーダーコースについては、Zoom受講と会場受講に分けて実施し、管理職員コースについては会場受講のみで実施した。

対面での交流や情報交換ができることから会場受講を希望される方がいる一方で、移動の必要がなく受講しやすいZoomでの受講者は多く、令和3年度から利用を始めた、Googleドライブを使った演習にも慣れてきた様子が伺えた。

会場開催の様子

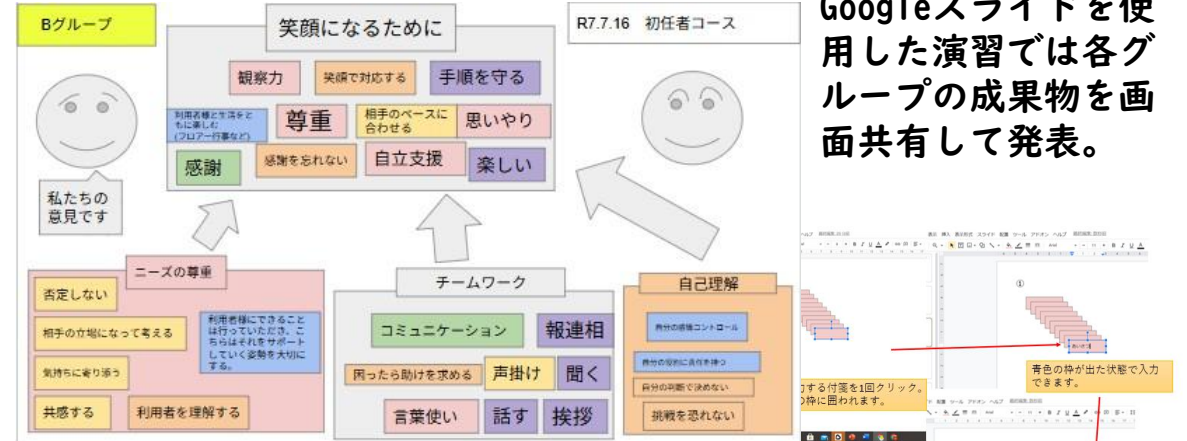


対面での交流や、情報交換ができる演習も模造紙で作成するなど取り組みやすい。

1グループ5~6人でワークを行い、成果物を作成。

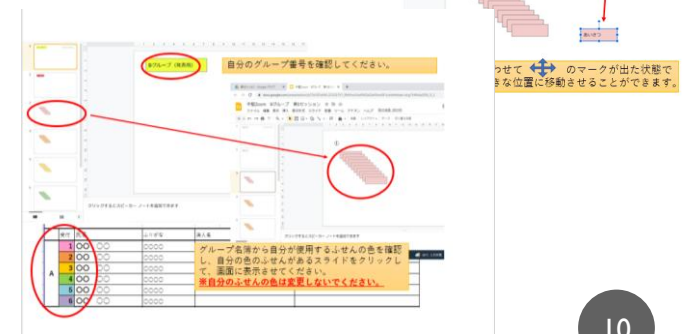


Zoom開催の様子



Googleスライドを使用した演習では各グループの成果物を画面共有して発表。

受講決定の際に、上記Googleスライドのマニュアル配布と、事前体験会の案内を送付。操作に不安がある受講者に対し、事前に体験していただき、質問に答える等対応した。



4 課題別研修の実施状況

・研修内容に合わせた受講形式での実施

→会場受講のみ・Zoom受講のみ・ハイブリッド型等、研修内容に合わせた受講形式で実施した。

災害時介護技術研修は体験・実技等演習が多いので会場のみで開催



ハイブリッド型研修では、グループワークの発表時に会場受講者・Zoom受講者が共有できるよう工夫した

・動画視聴研修や半日研修など柔軟に対応

→人的余裕がなく研修参加を見合わせていた事業所が参加しやすいよう、期間限定の動画視聴研修や半日開催のオンライン研修を企画するなど、受講しやすい研修を実施。



学んで実践クレーム対応研修は一ヶ月半の期間中に何度でも何人でも繰り返し視聴できるように開催。操作しやすいYouTube動画を採用した



セルフケア研修は午後3時間の半日研修で開催

5 受講者の反応（良かった点） ＊受講者アンケートの結果から

<会場受講者>

- 他の施設や職種の方の業務のすすめ方などを知ることができ、今後に生かしたいと思った。（スピーチ）
- 講師の方の説明がとても聞きやすく、午後からはグループワークがあり、色々な方の意見が聞けて良かったです。（ハラスメント）

<Zoom受講者>

- 他施設の職員の方とオンライン上ではありますが、交流できて有意義な時間を過ごせました。（マナー）
- Zoomでのグループワークは初めてだったので不安はありました。パソコン作業に時間を要しましたが、その他は現地での研修と変わりなく参加できました。画面での資料はわかりやすく、講師の先生方の声も聞き取りやすかったです。
- なかなか現地まで行くことができない方でも、ネットワーク環境があれば参加しやすく良いと思いました。（キャリアパス中堅）

5 受講者の反応（次年度以降の課題となる点）

* 受講者アンケートの結果から

- 動画研修の間にCM映像が入るので改善してほしい。（クレーム）
- グループワークの話が聞き取りづらく、もう少し話ができる体制（配席）ができると良い。（職場改善）
- ITについての基礎知識がバラバラの方が参加しているため、専門用語が理解できないこともあり、レベル別での研修を企画してほしい。（IT）
- グループワークの始めはうまく進まないため、あらかじめ役割を振っていただいた方がスムーズに話し合いができると思います。（リスク）
- 来日して1か月のケアに入っていない人材だったので、入職1年位の人材に受けさせた方がよかった。どのような内容なのか、対象がどのクラスなのかもう少し分かりやすくしてほしい。（外国人）

6 次年度の研修実施に向けて（課題と対応）

①オンデマンド配信（動画視聴）研修の見直し

- 昨年度からの見直しで、動画視聴の使い勝手を考慮し、YouTubeでの動画配信による研修を実施。操作性は改善されたが、広告が多い、別の動画へ移動してしまうなどの意見があり、次年度は配信形式の見直しが必要。

②研修に参加しやすい受講方法の提供

- 昨年度からさまざまな受講方法を提供してきたが、次年度もハイブリット型・会場型・オンデマンド型など研修内容に合わせ、受講方法を講師と検討していく。
- より参加しやすいように、Zoomでの半日受講のメニューを増やす。

③より快適なオンライン研修の実施

- Zoom受講を快適に行えるよう、より丁寧なフォローを目指す。
(ブレイクアウト実施中の案内・演習予定時間の表示など)

④研修広報について

- ・研修案内の送付について

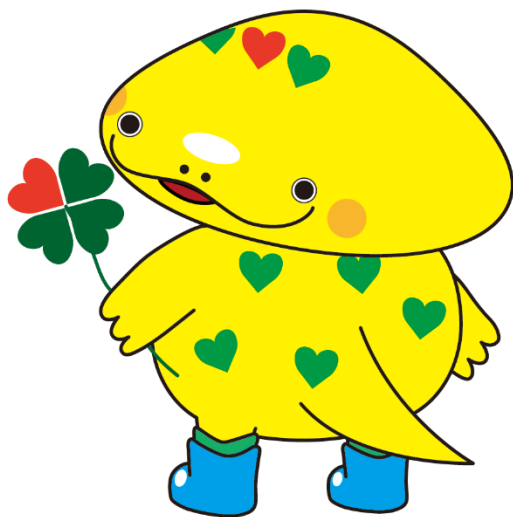
令和6年度までは4月に研修カレンダー等を2,500か所の事業所に送付し、以降は5月、6月、8月、9月と計5回研修案内を送付していた。

令和7年度は郵送での研修案内を4月送付のみに変更。以降は、毎月メールマガジン（e-mail）で研修案内を送信した。

令和7年度の研修受講者数の減少の理由の一つに、周知不足が考えられることから、令和8年度は、研修案内についてFAXでの受講案内の送付を実施する予定である。

- ・その他の広報について

県社協のホームページ、人材センターのポータルサイトのお知らせ欄に募集開始の案内を掲載し、引き続き周知に努める。



岐阜県福祉人材総合支援センター 事業案内

- ・ 無料職業紹介事業所 求人事業所・求職者マッチング支援
- ・ 福祉の職場体験事業
- ・ 福祉・介護の職場従事者向け各種研修
- ・ 介護福祉士等届出制度 届出者支援
- ・ 介護福祉士等修学資金貸付制度 など

□□□ お問い合わせ □□□
社会福祉法人 岐阜県社会福祉協議会
岐阜県福祉人材総合支援センター

〒500-8385 岐阜市下奈良2-2-1 福祉・農業会館
TEL：058-278-1823（研修直通）

発行：令和8年4月1日